

2022-23年度 ◆クラブ会長テーマ◆ 「八重山の未来のために行動しよう」



イマジンロータリー

2022-23年度 RI 会長テーマ

RI 会長: ジェニファーE. ジョーン

地区ガバナー: 嶋村 文男

◇ ガバナー信条 ◇

“Take Action for Rotary Future”

“Reach Out for World Peace”

“ロータリーの未来のために行動しよう”

“世界の平和のために手を差しのべよう”

今月のロータリーレート 1\$¥130

島の水景 ~石垣島の水散策~

【石垣新港地区】

石垣港の水底をさらった土砂の処分場として埋め立て造成された石垣港新港地区は、八島町からのびるサザンゲートブリッジでつながった場所にあります。イベントなどが開催される緑地公園や整備が進められている石垣港旅客船ターミナルなどが国土交通省の「みなとオアシスいしがき」として登録されています。



2月のプログラム

2/24(金)夜間例会:宮古島 RC との合同例会

ガバナー補佐: 仁開 一夫 会長: 大浜 勇人 副会長: 前原 博一

幹事: 松田 新一郎 副幹事: 今西 敦之

公共イメージ委員長: 山下 暢 SAA・出席委員長: 大本 綾子

例会日 水曜日 12:30~13:30
事務局 〒907-0013 石垣市浜崎町 1-1-4
URL <http://ishigaki-rotary.jimdo.com>

例会場 アートホテル石垣島(0980)83-3311
TEL/FAX(0980)83-2917
E-mail ishiroatary@ninus.ocn.ne.jp

☆総会員数：54名（名誉会員2名・出席免除会員2名）
 ☆出席義務会員数：50名
 ☆出席人数：31名 欠席人数：21名 出席率：52.00%
 ≪司会進行：大本 綾子・玉城 一吉≫
 ☆ロータリーソング：奉仕の理想 ロータリーの目的
 ☆ソングリーダー：大田 次男
 ☆メイクアップ：大城 文博

会長挨拶
大浜 勇人



RYRA の件ですが全員登録させて頂きました。ぜひ若い子供達の教育の場を広げるという意味でもご理解頂きますと共に御礼申し上げます。私の家の桜が満開を乗り越えて葉桜になり、どんどん季節が移り変わって寒い日が少なくなってきました。新聞を読んでいると、台湾の楽天モンキーズが2/10にチャーター便で来られたという記事が出ていました。3年ぶりのチャーター便がやっと石垣に来れるようになったという事を大変喜んでおります。ロッセと試合をしたという事でどんどん3年前の交流に戻っていければと考えております。2/23(木)はRYRAで名護に行き参りますが、次の日の24日(金)に宮古島RCの方々が訪問して夜間例会をする予定です。通常は水曜日ですが、今回は金曜日の夜間例会ということでこれも3年ぶりです。新しい会員も増えましたが、一時期は10名以下もあったようですが、今は30名を超えているらしいので、数年で急速に若い方を入れていってほしいので濃厚な交流が出来ればと考えております。ぜひ参加のほど宜しくお願いいたします。本日は、公安調査事務所石垣在官室長の富田様の卓話です。昨今で言うと中国の問題で日本の技術等が流出するという、それを止める手立てがなかなかなかったという事を心配しておりましたが、今は国が一丸となってそれを止めるために動かれているという事を聞いております。今日は参考になるお話だと思いますので、宜しくお願い致します。

☆ 幹事報告・松田 新一郎 ☆

前年度に竹富小中学校「指田文庫」に図書券を寄贈した時のお礼状が届いております。「児童生徒からのリクエストを含めた38冊の図書を購入し、今年も読書を楽しんでおります。貴団体の温かいご芳志に心より感謝申し上げますとともに、これからも竹富島の子供達の健やかな成長をお見守りくださいますようお願い申し上げます」という内容で

す。今年度の「指田文庫」に関しては、4月または5月に予定しております。続きまして、ロータリー希望の風奨学金より連絡がありまして、Slakでまだご案内しておりませんが、データが届き次第お送り致します。東日本大震災チャリティーコンサート—東北の未来にむけて—こちらは、3/10(金)に東京のすみだトリフォニーホールで開催されます。今回はZoomでも3千円で視聴できますので、データが届き次第ご案内いたします。RYRAに関しましては、会長と私も初日の2/23はやんばるの地にお伺いしたいと思います。

☆ 会員・委員会からの報告 ☆

仁開一夫ガバナー補佐:RYRAがやんばるの森で2/23から始まります。RYRAの地区委員は吉田君、受講生が大本綾子さんの娘さんです。RYRAとはあまり聞いたことがないと思いますが、青少年を将来のリーダーに育てるためにディスカッションする会です。それで3泊4日でやんばるの森で行きます。それで皆さんの登録の寄付が集まりましたので、吉田君も大本さんも胸を張って参加できると思います。あと1点、6/16(金)に合同例会がありますが、これまではIM大会というのがありました。このIM大会が今年は無くて、輪番でいうと那覇南、石垣という年度だったんですが、今年は合同例会で南と石垣で、来年のIM大会は宜野湾RCになっています。以上、ご報告です。

今西敦之次年度幹事:本日、例会終了後、次年度2023-24年の役員・理事の第2回目のアッセンブリーを開催します。隣の部屋で約1時間ほどで終了したいと思いますので、次年度の役員理事の方、どうぞご出席のほど宜しくお願いいたします。

吉田貴紀青少年委員長:先ほど、仁開ガバナー補佐からのご案内があった通り、今年度RYRAの委員会に出向しておりまして、来る2/23から3泊4日でやんばるの森の方で研修を行う予定です。東京と沖縄から20代30代の方が参加して、私もカウンセラーとして3泊4日、寝食を共にしていろんな話を聞きながら自分を見つめるという機会を提供して行きたいなど、そんなふうに思っております。そこには大本さんの娘さんも参加していただけて、クラブからも全員登録をしていただいて大変ありがとうございます。RYRAの方に各クラブからも全員登録をしていただいて、東京や沖縄からの交通費等もかかりますので、そういったところに使わせていただきます。本当にありがとうございます。ご登録はされていますので、参加することは可能ですので、お時間のある方は宜しくお願いいたします

☆ ゲスト卓話:富田 功一郎 氏 ☆

(法務省 那覇公安調査事務所石垣駐在官室 室長)

テーマ:経済安全保障の確保に向けて ～技術・データ等の流出防止～

公安調査庁は、1952年、破壊活動防止法の施工に伴い法務省の外局として設置されました。当庁の任務の柱は、「団体規制」と「情報貢献」であり、破防法に基づき暴力主義的破壊活動を行う団体の調査を行っているほか、「無差別大量殺人行為を行った団体の規制に関する法律」に基づき、オウム真理教に対して立入検査を実施するなどしております。また、国内外の諸情勢に関する情報収集・分析等に取り組んでおり、これらをもって公共の安全の確保に努めております。また、2022年4月には、本庁に経済安全保障特別調査室を発足させるなど、情報収集・分析機能の強化に努めており、これらの調査結果等は適宜、官邸を含む関係省庁に提供し、政策上の判断に貢献しております。

経済安全保障が国内外において強く意識されるようになった背景には、米中の「技術覇権」をめぐる対立があります。技術・データの流出、対内直接投資など経済に関連した安全保障に影響を及ぼす事象をめぐる動向が顕著となる中で、米中は取引規制や入国規制など互いをけん制する動きを強めてきました。このような動向は我が国にとっても無関係ではなく、我が国企業・大学が米中对立の間で板挟みとなるといった影響が出始めている状況です。

ロシアのウクライナ侵攻も経済安全保障に深刻な影響を及ぼしています。ロシアによるウクライナ侵攻を受けて、日米欧等は、密接に連携してロシアに対して強力な制裁を發動しています。これに対し、ロシアは、日米欧等を「非友好的な国と地域」に指定したほか、特許権者が「非友好国」の物である場合に、対価を支払わない形での特許の使用を検討するなどしています。ウクライナ侵略をめぐることは、戦局に関心が集まる陰で我が国企業の権益・知的財産が脅かされつつある点が重要です。

我が国に対する懸念されるアプローチを分類すると、大きく2つに分けることができます。すなわち、不正調達やサイバー攻撃、産業スパイ・諜報活動のように、「不正な活動」と呼ぶことができるものと、投資・買収や合併、共同研究、リクルートのように、「通常の経済・学術活動」と呼べるものです。

まず、サイバー攻撃の事例です。我が国 a 社を退職した外国人 b が、帰国後にID・パスワードを悪用し、直近の職

場から内部情報を窃取したという案件です。我が国 a 社は、C国の国籍者を任期付き職員として雇用していたのですが、任期満了に伴い、同人はC国に帰っていきました。A社は、本来であれば、職員 b の退職に伴い、同人に与えていた社内ネットワークのID・パスワードを削除すべきだったのですが、担当者が作業を後回しにしてしまい放置されてしまいました。職員 b は、C国に帰国後、有効なままの認証情報を使用して a 社のネットワークに不正アクセスし内部情報を抜き取りました。本件は、日常の事務的な管理がいかに重要であるか示していると言えます。

次は諜報活動です。我が国に脅威を及ぼす国々は、外交旅券を持つ情報機関員や、その協力者らを通じて我が国において諜報活動を展開しており、政府・自衛隊関係者のみならず、企業・大学関係者等、幅広い人物を標的としています。専門の訓練を受けた情報機関員らは、経済・科学技術等の幅広い分野にも関心を持ち、標的のプライドや関心、欲望等を利用して内部情報を吸い上げます。諜報活動のパターンは、主に、①標的の接触、②標的との個別接触の反復、③標的に対する要求のエスカレート、④検挙を避けるための機関員の出国、の4段階で構成されております。これら情報のプロによる働きかけは巧妙ですが、初期段階から、組織内で迅速に情報を共有するなど対処することが重要です。社内における情報管理体制の再確認のみならず、不審な接触への対処法に関する社員教育や、日頃の上司・同僚への報告・相談・連絡をしやすい雰囲気作りも重要です。こうした接触の始まりは「日常と違う出会い」といったものですが、組織としていつでも相談できる窓口を設置しておくことも一案です。

我が国企業への投資・買収の背景として、中小企業・小規模事業者の事業継承の問題があります。ある国出身の企業経営者で、我が国で半導体関連団体の幹部を務める人物は、高い技術を有しながら、後継者問題を抱える我が国企業への投資注入を示唆しており、中小企業・小規模事業者であっても、投資・買収の対象と見なしていることがうかがえます。我が国の中小企業は、他国が欲しがっている技術・ノウハウを持っていることも少なくないので、技術流出の可能性を意識して資金受け入れの判断を行うことが重要です。

最後のテーマは、我が国に脅威を及ぼす国の資本が関与している不動産買収及び働き掛けです。これら懸念され

る外国資本による不動産買収事例は全国にわたり、防衛関連施設や原子力発電所など重要施設の周辺、離島、水源地、再生可能エネルギー発電事業用地等があげられます。我が国に外国資本による不動産買収を直接規制する制度がない中、一部には、我が国に脅威を及ぼす国の政府機関や軍等との関係がある買収側もみられます。当庁は、これらによる買収の意図や利用状況等にゆいても「破防法」に基づき、公共の安全に悪影響を及ぼすおそれがないか

調査・分析を行っております。

当庁は、今回のような講演会等を全国で実施しているほか、ウェブサイト上で様々な動画・パンフレットをご案内しています。社員・職員のトレーニングにぜひ活用していただきたいと思います。詳細については、当庁の経済安保時特集ページをご覧ください。経済安全保障に関する相談、講演依頼等、お気軽に記載の窓口までご連絡下さい。

～ 例 会 風 景 ～



本日のニコニコ: ☆大浜勇人氏: 富田功一郎様、卓話ありがとうございました。 ☆松田新一郎氏: 富田様 本日はありがとうございました。
☆上勢頭保氏: 富田公安室長のゲスト卓話に感謝! ☆前原博一氏: 富田様 本日はどうもありがとうございました。
☆今西敦之氏: 本日の次年度アッセンブリーご出席よろしくお願ひ致します。
☆山下暢氏: 富田室長 卓話ありがとうございました。また美崎町でお会いしましょう!
☆新川正人氏: 富田様 会員卓話ありがとうございました。 ☆垣本徳一氏: 富田功一郎様、ゲスト卓話ありがとうございました。

◆BOX¥8,000(累計¥263,000) ◆コイン¥540 (累計¥15,701)合計¥278,701



伊盛 米俊 氏 18日(土) 吉田 貴紀 氏 18日(土) 大島 盛幸 氏 18日(土)
佐久本 達 氏 23日(木) 金城 力 氏 24日(金)



